

科目名	基礎日常生活活動学			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	前期	必須・選択	必須
〔授業の目的・ねらい〕								
日常生活活動(ADL:Activities of Daily Living)の概念・範囲・意義を学び、日常生活活動の分析・評価の基本を理解する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
学生の日常生活活動の分析と日常生活活動評価を学ぶ。								
兵庫県立のじぎく療育センター、兵庫県立光風病院にて、小児作業療法、精神科作業療法に作業療法士として従事								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
①日常生活活動の概念や評価を理解する。②日常生活活動の基本的な分析・評価について理解する。								
回数	講義内容							
1	日常生活活動の概念・範囲・意義							
2	動作分析							
3	動作分析							
4	日常生活活動の体験・分析(移動、更衣、入浴、食事、整容、トイレ動作等)							
5	"							
6	"							
7	"							
8	日常生活活動の活動・動作分析(更衣、入浴、食事、整容、トイレ動作等)							
9	"							
10	"							
11	"							
12	ADL評価法							
13	ADL評価法							
14	FIM							
15	ICF							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
作業療法学ゴールドマスターテキスト日常生活活動学(ADL)		メヂカルビュー

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。